

## 亀岡市長が「セーフコミュニティ」に取り組むと記者発表！ 平成18年7月4日定例記者会見

本日、亀岡市長が定例記者会見で、京都府と府内大学（府立医科大学、立命館大学など）と連携し、市民協働で安全・安心のまちづくりを進め、是非国内初のWHOセーフコミュニティの認証を得たいと発表されました。これを機に、本格的なセーフコミュニティの活動に取り組んでいくこととなりますので、皆様のご協力をお願いします！

なお、記者会見資料等は亀岡市のホームページで公表されますので、チェックしてください。

< 亀岡市のホームページ : <http://www.city.kameoka.kyoto.jp/> >

## 亀岡市でセーフコミュニティ研修会を開催 平成18年7月4日

亀岡市長の定例記者会見の後、府立医科大学の渡邊能行教授と立命館大学の中谷友樹助教授のご協力いただき、亀岡市の関係部課長へのセーフコミュニティ研修会を開催しました。

冒頭、栗山市長が『セーフコミュニティは、温かき安全・安心な「こころ交流」の亀岡にふさわしい取組であり、府の「人・間（にんげん）中心」の京都づくりにも通じるもの。この取組を積極的に進め、日本初のWHOセーフコミュニティの認証取得に向けて頑張りたい。』と挨拶されました。

### 【研修会次第】

亀岡市 亀岡市長 栗山 正隆

京都府 企画環境部理事 後藤 慎一

セーフコミュニティについて 京都府立医科大学大学院医学研究科研究部長 渡邊 能行 教授

G I Sとセーフコミュニティについて 立命館大学文学部地理学科 中谷 友樹 助教授

セーフコミュニティの推進とアクションプランについて

京都府安心・安全まちづくり推進プロジェクト副リーダー（企画環境部企画参事（計画・府民参画担当）） 大里 茂美

< 詳細は京都府ホームページをご覧ください : <http://www.pref.kyoto.jp/k-san/safecom/index> >



## 京都府セーフコミュニティ推進のためのアクションプランの検討が始まります！

府域にセーフコミュニティを広めるためのアクションプラン「セーフコミュニティプラン」の検討を始めます。検討委員には下記の皆様をお願いするとともに、地域で活動する府民の方々に参画していただき、府民の皆さんと一緒に検討していきます。

検討委員会の開催日程は次のとおりです。

第1回 7月26日（水）

第2回 8月2日（水）

第3回 8月9日（水）

いずれも、会場は亀岡市内で、傍聴可能です。詳しい内容は次号でお知らせします。

### 【検討委員会予定メンバー】

渡邊 能行 府立医科大学大学院医学研究科研究部長、教授

本田 豊 立命館大学政策科学部教授

反町 吉秀 青森県東地方健康福祉こどもセンター保健部保健医長

岡山 寧子 府立医科大学看護学科長、教授

亀岡市職員 調整中

### 【検討課題】

地域課題の抽出や対応策（外傷予防プログラム）

地域支援策や協働のあり方の検討

外傷監視システムや評価システムの検討